

定期作況報告

平成19年6月
(6月20日現在)

北海道立北見農業試験場

1. 気象経過

5月下旬：最高気温、最低気温、平均気温とも平年より極めて低かった。降水量は平年よりやや多かった（平年比133％）。日照時間は平年並みであった（平年比94％）。

6月上旬：最高気温、平均気温は平年より極めて高く、最低気温は平年より高かった。降水量は平年より少なかった（平年比28％）。日照時間は平年より多かった（平年比157％）。

6月中旬：最高気温は平年より極めて高く、最低気温は平年よりやや高く、平均気温は平年より高かった。降水量は平年より多く（平年比159％）。日照時間は平年よりやや多かった（平年比130％）。

以上のことから、この1か月間（5月下旬～6月中旬）は平年と比較して、気温はやや高く、降水量は平年並、日照時間はやや多かった。

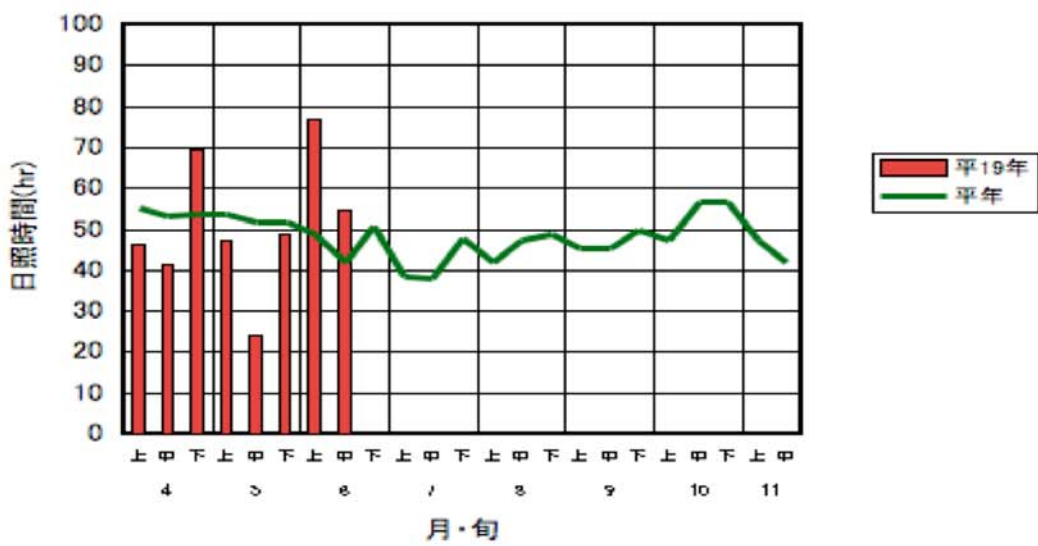
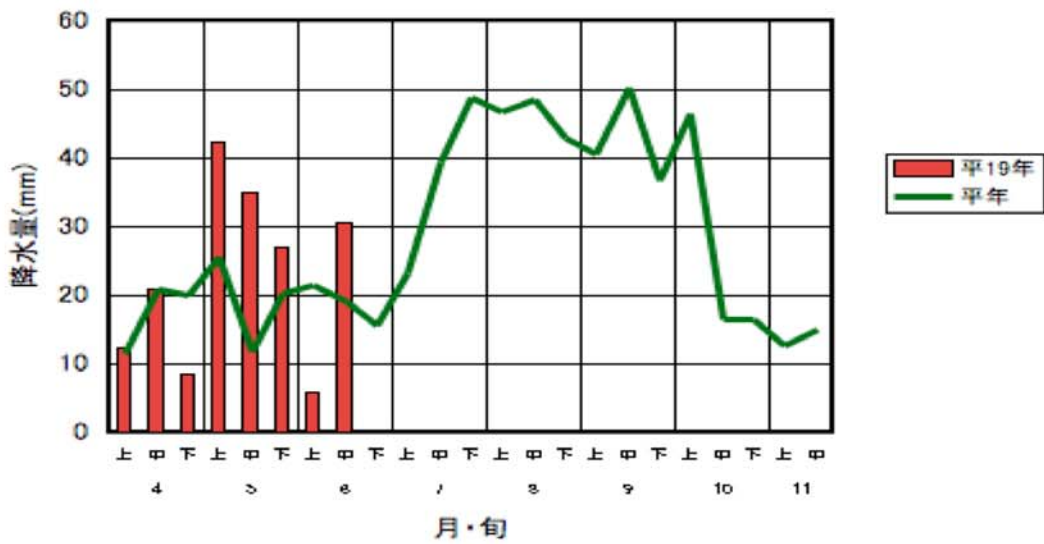
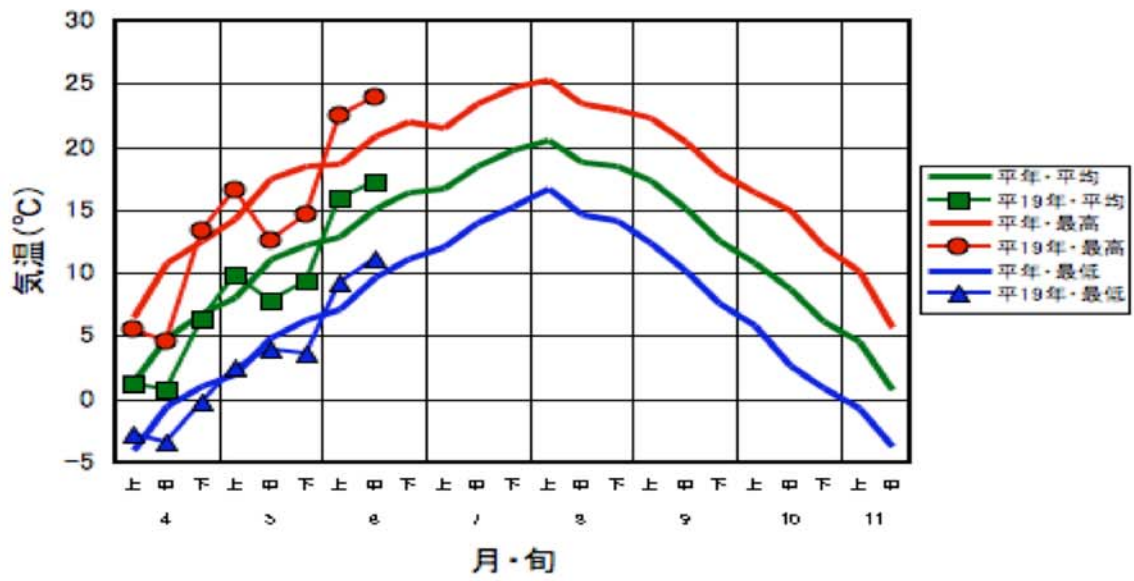
注）降水量、日照時間についての平年値との比較表現は、各旬における過去10年間の出現値の幅に基づいているため、「平年並」に含まれる値の範囲は旬毎に異なる。

気 象 表

項目 月 旬	平均気温 (°C)			最高気温 (°C)			最低気温 (°C)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
5月下旬	9.3	12.3	△3.0	14.7	18.5	△3.8	3.6	6.4	△2.8
6月上旬	15.9	12.9	3.0	22.5	18.7	3.8	9.3	7.2	2.1
6月中旬	17.3	15.1	2.2	24.0	20.9	3.1	11.1	9.7	1.4
平 均	14.0	13.4	0.6	20.2	19.3	0.9	7.9	7.7	0.2

項目 月 旬	降水量 (mm)			日照時間 (h)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
5月下旬	27.0	20.3	6.7	48.6	51.6	△ 3.0
6月上旬	6.0	21.4	△15.4	76.9	48.9	28.0
6月中旬	30.5	19.2	11.3	54.5	42.0	12.5
合 計	63.5	60.8	2.7	180.0	142.4	37.6

注) 1) 観測値は、置戸町境野のアメダスデータである。
2) 平年値は前10か年間の平均である。



2. 当場の作況

注) 本作況報告は北海道立北見農業試験場の平年値に対する生育良否に基づいたものであり、網走支庁管内全体を代表するものではありません。

1) 秋まき小麦 作況：やや不良

事由：6月上旬以降、天候は回復し、高温多照で推移したが、4月中・下旬および5月下旬の気温は平年より低かったため、出穂期は平年より1～3日遅れた。草丈は平年並か平年をやや下回っている。6月上旬以降の高温により、分けつの無効化が急速に進み、茎数は概ね穂数となったが平年を下回っている。

以上のことから目下の作況は「やや不良」である。

調査項目	タクネコムギ			ホクシン			ホロシリコムギ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
出穂期 (月.日)	6.8	6.6	2	6.12	6.11	1	6.15	6.12	3
草丈(cm) (6月20日)	96.5	102.9	△ 6.4	89.8	91.3	△ 1.5	93.1	98.0	△ 4.9
茎数(本/m ²) (6月20日)	763	915	△ 152	662	781	△ 119	670	724	△ 54

注) 平年値は前7か年中、「タクネコムギ」「ホクシン」は平成14年(最凶)、15年(最豊)を除く5か年、「ホロシリコムギ」は平成15年(最豊)、18年(最凶)を除く5か年の平均値。

「ホクシン」の播種量は255粒/m²、その他の品種の播種量は340粒/m²。

2) 春まき小麦 作況：やや良

事由：5月中・下旬の低温寡照傾向により生育は遅れていたが、6月上・中旬は気温・日照時間が平年を上回ったため、生育は回復傾向にある。出穂期は平年より遅れる見込みであり依然生育ステージはやや遅れているが、草丈は平年並となり、茎数は平年を上回っている。

以上のことから目下の作況はやや良である。

調査項目	ハルユタカ			春よ恋		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈(cm) (6月20日)	66.9	65.5	1.4	67.1	65.9	1.2
茎数(本/m ²) (6月20日)	842	646	196	858	683	175

注) 「ハルユタカ」の平年値は過去7か年の内、平成12年(最凶年)、平成18年(最豊年)を除く5か年平均。「春よ恋」の平年値は過去6か年の内、平成14年(最凶年)、平成18年(最豊年)を除く4か年平均。

3) とうもろこし 作 況：やや良

事 由：播種期は平年より3日早かったが、5月下旬の気温が平年より低く推移したため、出芽期は平年より5日遅かった。出芽期以降は気温が平年に比べ高く推移したことから、草丈・葉数とも平年を上回っている。

以上のことから、目下の作況は「やや良」である。

調査項目	チベリウス		
	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.15	5.18	△ 3
出芽期 (月.日)	6.3	5.29	5
草丈(cm) (6月20日)	37.7	32.6	5.1
葉数(枚) (6月20日)	5.2	4.6	0.6

注) 平年値は前3か年の平均(供試品種が変更されたため)。

4) 大 豆 作 況：平年並

事 由：平年より1日早い5月23日に播種を行った。播種後の5月下旬は低温であったが、6月以降高温に推移し、出芽期はほぼ平年並であった。主茎長は平年よりやや高いが、本葉数は平年並である。

以上のことから、目下の作況は平年並である。

調査項目	トヨコマチ			ユキホマレ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.23	5.24	△ 1	5.23	5.24	△ 1
出芽期 (月.日)	6.7	6.7	0	6.7	6.8	△ 1
主茎長(cm) (6月20日)	11.7	9.2	2.5	12.0	7.8	4.2
本葉数(枚) (6月20日)	0.9	0.7	0.2	0.7	0.6	0.1

注) 平年値は、前7か年中平成13年(最凶)、17年(最豊)を除く5か年の平均。

5) 小豆

作 況：平年並

事 由：平年より1日遅い5月23日に播種を行った。播種後の5月下旬は低温であったが、6月以降高温に推移した。出芽期は平年より2～3日遅かったものの、出芽に要した日数はほぼ平年並であった。主茎長および本葉数は概ね平年並である。

以上のことから、目下の作況は平年並である。

調査項目	エリモシヨウズ			サホロシヨウズ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.23	5.22	1	5.23	5.22	1
出芽期 (月.日)	6.10	6.8	2	6.10	6.7	3
主茎長(cm) (6月20日)	4.4	4.2	0.2	4.5	3.9	0.6
本葉数(枚) (6月20日)	0.3	0.3	0.0	0.3	0.5	△ 0.2

注) 平年値は、前8か年中平成11年(最凶)、18年(最豊)および試験を中止した12年を除く5か年の平均。

6) 菜豆

作 況：平年並

事 由：平年より1日遅い5月23日に播種を行った。播種後の5月下旬は低温であったが、6月以降高温に推移し、出芽期はほぼ平年並であった。主茎長および本葉数は概ね平年並である。

以上のことから、目下の作況は平年並である。

調査項目	大正金時			福勝		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.23	5.22	1	5.23	5.22	1
出芽期 (月.日)	6.8	6.6	2	6.8	6.7	1
主茎長(cm) (6月20日)	10.5	10.3	0.2	10.4	9.4	1.0
本葉数(枚) (6月20日)	0.8	0.9	△ 0.1	0.9	0.9	0.0

注) 平年値は、前7か年中平成12年(最凶)、13年(最豊)を除く5か年の平均。

7) ばれいしょ 作 況：平年並

事 由：植え付けは平年よりやや遅い5月14日に行った。植え付け後5月中下旬は気温が極めて低く推移したため、萌芽期は平年より「男爵薯」で7日、「コナフブキ」で5日遅かった。萌芽後は気温が高く推移し、日照時間も多かったことから、茎長は「男爵薯」では平年をやや下回る程度まで伸長し、「コナフブキ」では平年を3cm以上上回った。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	男爵薯			コナフブキ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
植付期 (月.日)	5.14	5.10	4	5.14	5.11	3
萌芽期 (月.日)	6.6	5.30	7	6.6	6.1	5
茎長(cm) (6月20日)	16.6	18.2	△ 1.6	20.1	16.4	3.7
茎数(本/株) (6月20日)	3.8	3.1	0.7	2.9	2.5	0.4

注) 平年値は前7か年中、「男爵薯」は平成15年(最凶)、17年(最豊)を、「コナフブキ」は平成15(最凶)、18年(最豊)を除く5か年の平均。

8) てんさい 作 況：平年並

事 由：5月下旬の低温と6月上旬の乾燥で生育はやや抑制された。しかし、6月上旬以降には気温が高く推移する中で、6月中旬には平年を上回る降雨があり、移植栽培、直播栽培共に草丈が大きく伸長し、生育は回復した。

以上のことから目下の作況は「平年並」である。

調査項目	移植						直播		
	モノホマレ			アーベント			モノホマレ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
出芽期 (月.日)		—			—		5.21	5.19	2
草丈(cm) (6月20日)	30.7	27.7	3.0	29.2	27.4	1.8	15.7	14.6	1
生葉数(枚) (6月20日)	12.1	11.6	0.5	11.8	11.1	0.7	5.8	7.5	△ 2
茎葉重(g/個体) (6月20日)	129	115	14	125	99	26	13	16	△ 3
根重(g/個体) (6月20日)	22	22	0	21	19	2	1	2	△ 1

注) 平年値は前7か年中、移植「モノホマレ」は平成12年(最凶)および17年(最豊)、移植「アーベント」は平成12年(最凶)および16年(最豊)、直播「モノホマレ」は平成14年(最凶)および16年(最豊)をそれぞれ除く5か年の平均。

9) 牧 草 作 況：平年並

事 由：5月下旬の気温が平年より低く推移したため、6月5日の草丈は平年よりやや低かった。6月上旬の気温が平年に比べ高く推移したことから、出穂始は2日遅かったが、出穂期では平年並となっている。また1番草出穂程度は平年よりやや低かったが、1番草草丈は平年よりやや高かった。なお1番草の収穫は6月20日に行った。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目		ノサップ		
		本年	平年	比較
出穂始	(月.日)	6.14	6.12	2
出穂期	(月.日)	6.19	6.18	1
出穂程度	1番草	5.0	5.7	△ 0.7
刈取日	1番草	6.20	6.19	1
倒伏程度	1番草	1.0	2.5	△ 1.5
病害罹病程度	1番草	1.5	1.5	0.0
草丈(cm)	(6月5日)	68	74	△ 6
	1番草	106	100	6

注) 平年値は前5か年の平均(耕種概要・調査項目が大幅に変更されたため)。病害罹病程度は、1:無または微-9:甚。病害は主に斑点病。

10) たまねぎ 作 況：良(参考)

事 由：5月下旬は低温であったものの6月上旬以降気温は高く推移し、適度な降雨もあったことから生育は順調に進んだ。「改良オホーツク1号」、「スーパー北もみじ」とともに草丈、生葉数および葉鞘径は平年を大きく上回っている。

以上のことから、現在の作況は「良」である。

調査項目		改良オホーツク1号			スーパー北もみじ		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈(cm)	(6月20日)	59.9	38.2	21.7	45.0	32.3	12.7
生葉数(枚)	(6月20日)	8.3	5.5	2.8	7.2	5.4	1.8
葉鞘径(mm)	(6月20日)	14.3	9.1	5.2	10.1	8.0	2.1

注) 平成15年に圃場を変更したため、平年値は平成15年から平成18年までの4か年の平均。

付表1 各作物の耕種概要

作物名	一区面積 (㎡)	反覆	前作物	畦幅 cm	株間 cm	一株 本数	播種粒数 粒/㎡	播種量 kg/10a	株数 株/10a
1. 秋まき小麦	6.0	4	緑肥シロカラシ	30.0	条播	-	340(255)	-	-
2. 春まき小麦	6.0	4	緑肥シロカラシ	30.0	条播	-	340	-	-
3. とうもろこし	11.2	3	緑肥えん麦	75.0	17.8	1	-	-	7,491
4. 大豆	9.6	3	緑肥えん麦	60.0	20.0	2	-	-	8,333
5. 小豆	9.6	3	緑肥えん麦	60.0	20.0	2	-	-	8,333
6. 菜豆	9.6	3	緑肥えん麦	60.0	20.0	2	-	-	8,333
7. ばれいしょ	37.8	3	とうもろこし	75.0	30.0	1	-	-	4,444
8. てん菜	100	3	ばれいしょ	60.0	23.8	1	-	-	7,003
9. チモシー	2.7	4	緑肥えん麦	30.0	条播	-	-	2.0	-
10. たまねぎ	10.0	2	たまねぎ	30.0	10.5	1	-	-	31,750

注) 秋まき小麦の播種粒数欄の () は「ホクシン」の播種粒数を示す。

付表2 各作物の耕種概要

作物名	施肥量 (kg/10a)						備考
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他	
1. 秋まき小麦	6+3	20.0	9.6	4.0			
2. 春まき小麦	10.0	18.0	12.0	5.0			
3. とうもろこし	14.0	22.0	12.0	4.0	3,000	炭カル:100	
4. 大豆	1.8	15.0	7.8	3.0			
5. 小豆	4.0	20.0	11.2	4.0			
6. 菜豆	4.0	16.0	9.3	3.3			
7. ばれいしょ	8.0	20.0	14.0	5.0			
8. てん菜	15.0	21.3	13.8	5.0			
9. チモシー	15.0	15.0	15.0	2.3			2年目草地
10. たまねぎ	15.0	31.0	15.0	2.8	2,000		